



# 防衛大学校第一期生会

## 臨時会報 (平成 29 年 6 月 26 日)

発行者  
防衛大学校第一期生会  
会長 深山明敏  
編集者  
大東信祐  
山本晃三

### 会長挨拶

深山明敏

本年度の総会（29・5・11）には、全国各地から多数（61名）ご参加いただき有難うございました。お蔭様で、終始和やかに、和気あいあいとしたムードに包まれて、無事終了できたことを感謝申し上げます。また不運にも参加できなかった会員諸兄も多数おられました。それぞれから近況をお知らせいただき、皆さんにご報告できたことを感謝申し上げますとともに、次回にはお会いできることを期待しております。総会の概要につきましては、菰田兄からメールにて既に送信しましたが、全会員に承知していただくため、この臨時会報を送付することにしましたのでご覧ください。

私以下の役員の任期1年が、皆さん方のご協力を得て無事に終了できたことに、先ず感謝申し上げますとともに、慣例により、引き続き更に1年現体制で役員を継続することになりましたので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

同期生会の組織的活動を2年後に終了する既定の方針で進むためには、次の3点を早期に明確化することが必要なので、現在の状況をお知らせします。

① 名簿管理の件 … 同窓会本部において、他の大学の現況を調査した結果を防大も参考とし、各期の活動終了時点で同窓会としては名簿の修正をストップすることにして、事後は各期生会に一任

② 対番期構想の件 … 防大卒業生としての絆の継承の在り方について、名簿管理は不要とした場合に、具体的な活動に関して31期生会としての考え方を29年度総会において相談することになっており、その結果を見守る段階

③ 保安大学校跡地に記念碑建立の件 … 同窓会本部にプロジェクトチームを組織化し、29年度内に具体化の方向を定めることになっており、同窓会副会長の千葉徳次郎氏（防大21期、元防大幹事、元北方総監）が責任者として活動中で、2期生会も賛同

1期生会としては、同窓会等と緊密な連携を保持して終活プランを整齊と進めたいと考えており、会員諸兄の積極的なご意見ご協力をいただければ幸甚です。

医学の進歩により、将来の平均寿命は百歳になるという報道もありますが、私たちに間に合うか否かは不明です。それでも同期の仲間もまだ半分以上（59%）が残っていますから、お互いに健康に留意し、またお会いできることを楽しみにしております。

# 平成二十九年年度総会について

## 事務局長

5月11日、かねて予告した通り、29年の総会及び懇親会が陸37、海12、空11、小原台2名の計61名の参加を得てG H市ヶ谷で開催されました。

### 1 総会

添付の総会資料の式次第により、大東事務局長の周到な準備による司会で逝去者への黙祷から始まり手際よく進行され、総会は無事終了しました。

### (1) 会長挨拶 次の3点を当面の課題として紹介されました。

名簿管理・・・各期生会の活動終了時点で同窓会本部は名簿管理を行わない  
保安大記念碑・・・同窓会本部の事業としてプロジェクトチームが発足する。

対番期の総会待ち・・・31期会の総会後の検討課題である

### (2) 会則変更

役員として「監事」の常時設置を全員一致で可決。山口兄が就任

### (3) 会計報告

平成二十八年度会計報告が堀内総務担当委員より報告され、その監査報告が山口監事より行われ、全員一致で承認されました。

### (4) その他の連絡事項

会報37号に来年の総会は5月11日(木)とお知らせしましたが、5月10日(水)に変更しす。

### 2 懇親会

まず遠方から参加した陸、笠松・桐畑、海、小西・平岡・深野、空、常川諸兄の近況、所感などで始まり、随所で懇談が始まりG H市ヶ谷の料理を味わいながら一年ぶりの邂逅に近況や健康維持等色々な話の花が咲き、最後に小原台クラブの天野、神子田兄の近況で終わり、最後は山口監事の当意即妙の発言で会場も和み、明年の再会を期し手締めで終了しました。

◎参加者の中隊別写真・式次第・参加者名・会則変更・平成二十八年度会計報告の資料等を下段及び次ページに掲載します。



総会参加者名簿(61名)

陸上(36名)		
相澤 昭彦	関谷 達春	前川 清
阿部 順治	大東 信祐	深山 明敏
荒武 良弘	高比 康之	宮本 直樹
安藤 揮一	竹田 朝光	村杉 秀夫
磯谷 幸三	田崎 英之	元島 英海
笠松 徹三	麻井 徹男	森野 安弘
河村 和甫	富田 定幸	守屋 保
河村 和彦	中川 彪	矢吹 肇作
木原 昌彦	中島 博吉	山口 恰
桐畑 民雄	成田 壯	山本 晃三
陸井 益三	齋 政美	
久保田 祐士	浜口 守男	
志摩 篤	磯口 和彦	

海上(12名)	航空(11名)	小原台(2名)
今野 克己	安藤 肇一	天野 謙一
岡田 泰	石原 隆	神子田 正人
小西 忠	鈴木 昭雄	
小西 孝生	高橋 恆清	
菅沼 祐亨	田中 惠明	特別(無し)
高山 雅司	常川 晃	
平岡 克躬	法性 弘	
平岡 洋一	堀内 強定	
深野 俊	政村 圭亮	
藤井 勝利	松山主一郎	
三浦 甫	森 弘喜	
水本 建男		

- 開会の辞 大東事務局長
- 逝去者への黙祷 々々
- 出欠者の状況 々々
- 出席者の名簿 深山会長
- 会長挨拶
- 報告事項
- 欠席者の近況 大東事務局長
- 平成二十八年年度事業報告 大東事務局長
- 逝去者への処置
- 同窓会代議員会参加
- 会報発行
- 議決事項 大東事務局長
- 会則改正
- 役員として「監事」の常時設置について 大東事務局長
- 承認事項
- 平成二十八年年度会計報告 堀内総務担当委員
- 同 監査報告 山口監事
- 閉会の辞 大東事務局長
- 写真撮影 事務局
- 懇親会

出欠者の状況

区分	現員	回答					備考
		出席	欠席	欠席 委任	欠席 非委任	出欠 無回答	
陸上	129	36	68	68	0	25	現員数はH29.4未現在
海上	44	12	18	17	0	14	欠席者数には電話回答含む
航空	32	11	17	17	0	4	
小原台	6	2	2	2	0	2	欠席者で委任無回答者1名
特別	30	0	15			15	
合計	241	61	120	104	0	60	

1期生会総会 (29.5.11) 議案(会則改正)

役員として「監事」の常時設置について

1 主旨

監事は、現行の会則には定めてなく、必要に応じて会長が任命している。1期生会も組織的活動の終了時期が近づいている段階なので、業務の執行状況及び会計業務に関するチェック機能を常時保持しておくことが重要と考え、総会に当たり、会則の改正を提案する次第である。

2 改正案

第5条(事務局の設置)

現行の会則	改正(案)
1.事務局を関東地区に置き、連絡中枢として、本会運営を組織的に行う。	変更なし
2.事務局に次の役員を置く。 会長 1名 事務局長 1名 総務担当委員 1名以上 各募担当委員 陸海空 各1名	末項に追加「監事 1名」
3.会長は、正会員の中から、会員相互の推薦又は立候補により、第1期生会総会出席会員の多数決による賛同を受けて任命される。	変更なし
4.会長を除く各役員は、会長が任命する。	変更なし
5.役員の任期は、6月1日から、翌年5月31日までとする。ただし留任を妨げない。	変更なし

第6条(役員の任務)

現行の会則	改正(案)
1.会長は、事務局を掌理して、第4条に定める事業を行う。	変更なし
2.事務局長は、会長を助けて、事務局の局務を整理する。	変更なし
3.総務担当委員は、事務局の全般庶務及び会計に関して、会長の行う事業の実行を補佐する。	変更なし
4.各募担当委員は、担当の陸海空別会員等と密接な連絡を保持して、会長が行う事業の実行を補佐する。	変更なし
5.会長は、必要に応じ関係の地域に在住する正会員の中から、当該事項専任の委員を任命することができる。	変更なし
6.現行会則になし	6項を新設(注)

注:第6条第6項(新設)

監事は、役員の職務の執行及び会計関係書類を監査し、総会において報告する。なお、役員会に出席して意見を述べることはできるが、議決権はないものとする。

平成28年度決算報告書

(H28.5.1 ~ H29.4.30)

総務委員 堀内 強定

1. 前期繰越資産

(1) 定額貯金	6,618,000
(2) 総合口座	866,805
(3) 振替口座	133,498
(3) 現金	53,436

2. 収入

(1) 年会費(今期内納入分)	176,648
(2) 総会費集金	426,000
(3) 通常貯金利息	2

3. 支出

(1) 懇親会費支払	397,459
(2) 慶弔費	339,368
(3) 会報関係経費	274,795
(4) 助成費	30,072
(5) 会費	14,016
(6) 交通費	52,620
(7) 事務費	3,941

4. 決算時資産

(1) 定額貯金	6,618,000
(2) 総合口座	266,807
(3) 振替口座	141,146
(4) 現金	136,165

上記の報告は会計監査の結果適正と認めます。

平成29年4月30日

監事 山口 恰

## あおぞくら防衛大学校物語

事務局

先日、コモメールで配布の平間兄のメールの末尾に小学館の漫画「あおぞくら防衛大学校物語」という本が人気上昇中との事でした。

この本のことを調べると、この物語は小学館出版の「週刊少年サンデー」に連載されている漫画で単行本も1から4まで出ているようです。内容は近藤勇美という主人公が高校から防大に入って、体験する様々な生活が物語になっています。平間兄にもこの物語についての調査にご協力をいただきましたが、その際、兄の近況とマスコミ情報を記した文をご投稿いただきましたので紹介します。

### 1期生の宿命―後輩のために ダンディーに変身 平間洋一

7月に脳梗塞で倒れ11月に退院したが、後遺症もあり、俺の「賞味期限は切れたのだ」と判断、世捨て人として「我、後進の捨石とならん」と身を引いたが、以前に書いた歴史や戦史、人物論などに

関する執筆や問い合わせも多く。

1月には脳梗塞前に約束していたテレビ神奈川の「70年ぶりの陸奥の主砲の里帰り」に出演、評判が良く横須賀市のホームページやベルニー記念館のビデオなどで放映されている。しかし、これを我が家の大型テレビで見ると、顔がしわくちゃで目元には鶏の足、これが1期生の成れの果てと思われる。後輩が恥ずかしいだろうと今では皴隠しとインテリ風に見えるようにと伊達メガネをかけ、尿洩れパンツを使って威風堂々と出かけているが、服装も季節に合わせてダンディーにしなければと出費もかさむ。

北朝鮮の核実験やミサイル発射、中国の不法行為や韓国の変わらぬ反日に、自衛隊や防衛大学への期待が高まり、ジャーナリズムからしばしばインタビューを受けるようになった。2月には俳優で日米の大学院で学び慶応で博士号と国学院で神官の資格を得た吉木誉絵女史から『自衛官の本音（仮題）』（PHP新書）、3月には小

学館の『週刊少年サンデー』に掲載したところ評判が良いので、毎月1冊に纏め今年1月から4冊を発行、6月の第6巻からの末尾に「特別記事」として、私のインタビューが2回に分けて掲載される。漫画の棚には5冊が並んでいるが、その隣には『艦コレ娘が「艦の中の人の嫁になった件」とか『フリート・ハイスクール』という漫画が十数冊も並んでいる。

いくら売れても印税は入らないが、お買いになって往時を思い出し、お孫さんに自慢し話の糸口にされては如何ですか。なかなか面白く好意的に書いていますよ。

### 訃報会報37号報告後分

溝江琢磨兄	29年2月26日
遠山久人兄	29年3月20日
荒海 巖兄	29年4月4日
中島 晃兄	29年4月11日
今井信武兄	29年4月26日
中園照之兄	29年5月23日
中山栄男兄	29年5月24日

謹んで哀悼の意を表します

## 編集後記

事務局長

梅雨の季節となり、湿気の高い日が続くようになります。季節の変わり目に身体の変調を来したという話をよく聞きます、この年齢になると私どもの持つている最大の財産は「健康」であると思ふべく思うようになります。同期生各位のご健勝を祈念します。

今回の臨時会報は総会に参加できなかった同期生に総会の状況を速やかに連絡する趣旨で編集しました。早く作業を進めなければと気分だけは焦りましたが、色々と雑事に取り紛れ発行が遅くなり申し訳ありません。

来年3月会報第38号の発行を予定しています。皆様のご寄稿を願ひ申し上げます。

### 平成29年度役員名簿

会長	深山 明敏
事務局長	大東 信祐
陸担当	陸井 益三
海担当	藤井 勝利
空担当	田中 憲明
総務担当	堀内 強定
同IT補佐	山本 晃三
IT担当	菟田康雄・伊藤 敬
監事	山口 怡